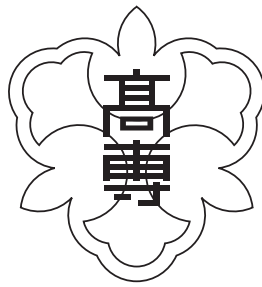


平成31年度

# 編入学生募集要項



願書受付期間	平成30年8月21日(火)～8月23日(木)
試験日	平成30年9月15日(土)
合格者発表日	平成30年9月21日(金)
合格者オリエンテーション	平成31年3月11日(月)
入学手続書類の提出期限 (簡易書留・速達郵便 による郵送)	平成31年3月19日(火) (直接学生課教務係まで持参も可)

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
**豊田工業高等専門学校**

## 目 次

1. 教育目標	1
2. 本校のアドミッションポリシー	1
3. 技術者教育プログラム（J A B E E 認定）	2
4. 募集学科・人員及び編入学年次	2
5. 出願資格	2
6. 願書受付期間	2
7. 出願手続	2
8. 出願に必要な書類等	3
9. 障がい等のある者の出願	4
10. 選抜方法及び選抜基準	4
11. 学力試験科目（配点）及び範囲	4
12. 学力試験，面接の日時及び試験場	6
13. 出願及び受験上の注意	6
14. 合格者発表	7
15. 入学確約書	7
16. 合格者オリエンテーション	7
17. 入学手続	7
18. 授業料等学納金	7
19. 入学料・授業料の免除	7
20. 入学料の徴収猶予	7
21. 奨学金	8
22. その他	8

# 1. 教育目標

## 1. ものづくり能力

社会の変化と要請を的確に捉え、ものづくりを多面的に認識し、実現可能なシステムを構築できる技術者の養成

## 2. 基礎学力

実験・実習で培われる豊かな体験と基礎理論の深い理解との融合から生まれるエンジニアリング基盤の確立

## 3. 問題解決能力

問題意識と考える力を持ち、自ら学習することによる創造力と実践力を備えた技術者の養成

## 4. コミュニケーション能力

科学的な分析に基づく論理的な記述力、明解な口頭発表能力、十分な討議能力、および国際的に通用するコミュニケーション能力の修得

## 5. 技術者倫理

世界の文化・歴史の中で、技術が社会に与える影響を考え、自らの責任を自覚し誇りを持つことのできる技術者の育成

# 2. 本校のアドミッションポリシー（学生受入方針）

## [1] 求める学生像

1. 本校の第3学年までの一般教育、専門教育などの教育課程を修了したと同等の能力を有する人
2. 本校の教育目標を理解し、入学後、それに向かって鋭意努力する意志を有する人

## [2] 入学者選抜の基本方針

本校の教育理念に基づき、教育目標に沿った人材を育成するために、多面的な評価方法により入学希望者を選抜します。

大学受験資格を有するすべての者を対象とした一般入試を行います。

まず、本校で学習するために必要な基礎的・汎用的能力を有しているかを調査書によって評価します。また、本校の第3学年までの一般教育、専門教育を十分理解できる能力を有しているかを判断するために、筆記試験によって国語、数学、英語および専門科目（または物理）の学力を評価します。英語の能力については、TOEIC スコアによって評価する場合は、筆記試験を免除します。また、明確な志望動機や入学後の意欲等を有しているかを面接によって評価します。

### 3. 技術者教育プログラム（J A B E E 認定）

第4年次・第5年次及び専攻科で実施しています次の教育プログラムは、「高い課題設定・解決能力を備えた実践的・創造的技術者」を育成しており、日本技術者教育認定機構（J A B E E）から、国際的に通用する技術者教育であることを認定されています。

認定プログラム（認定学科）

機械工学プログラム（機械工学科）

電気・電子システム工学プログラム（電気・電子システム工学科）

情報科学（情報工学科）

環境都市工学プログラム（環境都市工学科）

建築学プログラム\*（建築学科）

\*建築学プログラムは、第3年次から実施しています。

なお、編入学した後に本校専攻科へ進学する場合には、J A B E E 認定教育プログラム履修者となるため、本科の一部科目を履修、修得することが必要となる場合があります。

詳しくは本校ホームページ (<http://www.toyota-ct.ac.jp>) を参照ください。

### 4. 募集学科・人員及び編入学年次

学 科 名	募 集 人 員	編 入 学 年 次
機 械 工 学 科 電 気 ・ 電 子 シ ス テ ム 工 学 科 情 報 工 学 科 環 境 都 市 工 学 科 建 築 学 科	若 干 名	第 4 学 年

### 5. 出 願 資 格

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- ①高等学校を卒業した者、又は平成31年3月卒業見込みの者
- ②中等教育学校を卒業した者、又は平成31年3月卒業見込みの者
- ③高等学校卒業程度認定試験に合格した者、又は平成31年3月までに同試験に合格見込みの者で、平成31年3月31日までに18歳に達する者
- ④外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又は平成31年3月修了見込みの者

### 6. 願 書 受 付 期 間

平成30年8月21日（火）から8月23日（木）消印まで有効

※ 出願は、郵送に限ります。

### 7. 出 願 手 続

志願者は、出願に必要な書類を整え、下記まで送付してください。なお、出願は必ず**簡易書留・速達郵便**とし、封筒の表に『**編入学願書**在中』と**朱書**してください。

送付先 〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地  
豊田工業高等専門学校 学生課教務係  
TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

## 8. 出願に必要な書類等

(1) 編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(2) 調査書	<p>在校（出身）学校所定の様式により高等学校長が作成し厳封したもの。ただし、備考欄に席次（第1・2学年は学年末、第3学年は1学期につき「〇〇人中〇位」）を記入してください。（クラス又は学年）</p> <p>※高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、調査書の代わりに、合格証明書及び合格成績証明書を提出してください。</p>
(3) 写真票	出願前3か月以内に撮影した上半身・正面向・無帽の写真（パスポートサイズ）に必要事項を記入したもの。
(4) 受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
(5) 検定料	<p><b>16,500円</b></p> <p>(ア) 本校所定の用紙に記入の上、振込の手続（手数料は振込人負担）を行い、振込金証明書を出願書類とともに提出してください。</p> <p>※ゆうちょ銀行から振り込む場合は、「振込依頼書(兼振替払出請求書)（お客さま控）」又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」を提出してください。</p> <p>(イ) 受付後の検定料は返還しません。ただし、以下の場合は返還請求ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検定料を納付したが出願しなかった場合</li> <li>・ 検定料を重複で納付した場合</li> </ul> <p>※本校では、災害救助法適用地域における災害により検定料免除の臨時措置の適用を受けられる場合があります。詳細は本校学生課教務係にお問合せください。</p>
(6) 受験票返送用封筒	本人の宛先を記入し、362円（速達）切手を貼った封筒を同封してください。（指定の封筒はありません）
(7) TOEIC トータルスコアによる編入学学力試験「英語」科目免除申請書	<p>平成28年4月1日以降に実施したTOEIC L&amp;R（公開テスト又はIPテスト）で400点以上取得している者は、「英語」科目の学力試験免除を申請することができます。出願の際、「英語」科目免除申請書に公式認定証（写）又はIPテストにおける個人成績表（写）を添付の上、提出してください。</p> <p><b>なお、試験当日に公式認定証等を持参してください。持参されない場合は、試験免除は行われません。</b></p>
(8) 宛名票	連絡の際に使用するので、正確に記入してください。

(9) そ の 他	現に日本国に在住している外国人の方は、市区町村長の交付する「住民票の写し」(コピー不可)を提出してください。
-----------	--

※個人情報の取扱い

提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ①入学後の教育・指導
- ②入学料, 授業料の免除申請の審査
- ③奨学金申請の審査
- ④本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

## 9. 障がい等のある者の出願

障がい等のある志願者で、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮が必要な場合は、出願に先立ち、学生課教務係に相談してください。

相談先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係

〒471-8525 豊田市栄生町2丁目1番地

TEL (0565) 36-5912 (学生課教務係直通)

## 10. 選抜方法及び選抜基準

入学者の選抜は、学力試験、調査書及び面接の結果を、総合して行います。ただし、学力試験科目の成績が一定基準に満たない場合は、合格者候補の対象としません。

- (1) 学力試験における得点が基準点以上であること。
- (2) 調査書における評定は、高等学校3年間の全教科評定平均値が5段階評価で概ね4.0以上であり、かつ高等学校第2学年次, 第3学年次の席次が概ね1/2以上であること。  
高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、合格成績証明書に記載された成績の平均値が概ね4.0以上であること。
- (3) 面接における評価が基準以上であること。

## 11. 学力試験科目(配点)及び範囲

学 科	試験科目(配点)	出 題 範 囲	備 考
機 械 工 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I・数学 II	
	英語(100点)	英文読解(辞書持込不可)	TOEIC(IP含む)400点以上の申請者は学力試験免除
	*①専門(100点)	機械工作, 機械設計についての基礎的事項及びその応用	出願時に①又は②の1科目を選択
	*②物理(100点)	物理基礎(運動とエネルギー)及び物理(力と運動)	

学 科	試験科目 (配点)	出 題 範 囲	備 考
電 気 ・ 電 子 システム工学科	国語(100点)	国語総合及び国語表現Ⅰ	
	数学(100点)	数学Ⅰ・数学Ⅱ	
	英語(100点)	英文読解 (辞書持込不可)	TOEIC (IP含む) 400点以上の申請者は学力試験免除
	*専門(100点)	電気基礎 (電気と磁気, 電気回路) についての基礎的事項及びその応用	
情 報 工 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現Ⅰ	
	数学(100点)	数学Ⅰ・数学Ⅱ	
	英語(100点)	英文読解 (辞書持込不可)	TOEIC (IP含む) 400点以上の申請者は学力試験免除
	*①専門(100点)	電子情報技術, プログラミング技術, ハードウェア技術, アルゴリズム (論理回路, プログラミング言語はC言語) についての基礎的事項及びその応用	出願時に①又は②の1科目を選択
*②物理(100点)	物理基礎(運動とエネルギー)及び物理(力と運動)		
環 境 都 市 工 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現Ⅰ	
	数学(100点)	数学Ⅰ・数学Ⅱ	
	英語(100点)	英文読解 (辞書持込不可)	TOEIC (IP含む) 400点以上の申請者は学力試験免除
	*①専門(100点)	土木基礎力学 (構造力学, 土質力学, 水理学) 及び測量についての基礎的事項及びその応用	出願時に①又は②の1科目を選択
	*②物理(100点)	物理基礎(運動とエネルギー)及び物理(力と運動)	

学 科	試験科目 (配点)	出 題 範 囲	備 考
建 築 学 科	国語(100点)	国語総合及び国語表現 I	
	数学(100点)	数学 I ・ 数学 II	
	英語(100点)	英文読解 (辞書持込不可)	TOEIC (IP 含む) 400 点以上の申請者は学力試験免除
	* 専門(100点)	建築計画, 建築構造設計及び建築構造についての基礎的事項及びその応用	

- \* 専門科目及び物理については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とし、関数電卓 (関数計算機能付き電卓) やプログラム可能な電卓等の計算機は不可とします。  
また、電気・電子システム工学科及び建築学科の試験科目は専門科目のみとします。

## 12. 学力試験, 面接の日時及び試験場

期 日	科 目 等	時 間	試 験 場
平成 30 年 9 月 15 日 (土)	国 語	9 : 0 0 ~ 1 0 : 0 0	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町 2 丁目 1 番地
	数 学	1 0 : 1 5 ~ 1 1 : 1 5	
	英 語	1 1 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0	
	※ 専門・物理	1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 5 0	
	面 接	1 5 : 4 0 ~	

※電気・電子システム工学科及び建築学科では、物理を選択することができません。

- (1) 受験者は、学生課事務室前に午前 8 時 3 0 分に集合してください。
- (2) 昼食は、各自持参してください。
- (3) 午前 7 時の時点で、「豊田市西部」に暴風警報、大雨特別警報又は暴風特別警報が発令されている場合は、試験日を翌日の 9 月 1 6 日 (日) に変更します (時間の変更はありません)。

## 13. 出願及び受験上の注意

- (1) 受理した出願書類は返還しません。
- (2) 願書提出後は、志望学科、その他記載事項の変更は認めません。
- (3) 試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。
- (4) 「英語」科目の学力試験免除申請者は、試験当日に TOEIC L&R の公式認定証又は IP テストにおける個人成績表を必ず持参してください。持参されない場合は、試験免除は行われません。
- (5) 提出書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (6) 将来、他大学への編入及び本校専攻科へ入学を希望する場合は、第 3 年次の専門科目の一部を履修していただくことがあります。建築学科に関しては、出身高等学校等での科目・単位取得状況によっては、本校 3 年次以下の専門科目を取得しなければ、一級建築士及び二級建築士の受験資格が取得できないことがあります。



## 14. 合格者発表

平成30年9月21日(金) 発送

全受験者に対して、選抜結果通知書を送付します。なお、電話等による合否の照会には一切応じられません。

## 15. 入学確約書

「合格通知」を受けた者は、平成31年2月1日(金)(必着)までに本校の校長に「入学確約書」を提出してください。(簡易書留郵便による郵送とします。)この期限内に入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして取り扱います。

## 16. 合格者オリエンテーション

平成31年3月11日(月)

## 17. 入学手続 (郵送で学生課教務係へ送付する。)

平成31年3月19日(火) 必着 (直接学生課教務係まで持参も可)

## 18. 授業料等学納金 (見込み)

- (1) 入学料 84,600円  
(2) 授業料 前期分 117,300円 (年額 234,600円)

(注1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(注2) 授業料の納入については、申出により前期分の納入の際に後期分も併せて納入できます。

## 19. 入学料・授業料の免除

- (1) 学資を主として負担している者が、入学前1年以内に死亡し、又は風水害を受けた場合など特別の事情により入学料の納入が著しく困難と認められる者に対し、選考の上、入学料の全額若しくは半額を免除することがあります。
- (2) 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ学業が優秀と認められる者に対しては、選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除することがあります。

## 20. 入学料の徴収猶予

経済的理由により納入期限までに納入が困難であり、かつ学業優秀と認められる者、学資負担者が、入学前1年以内において死亡し、納入期限までに納入が困難であると認められる者及び入学する者若しくは学資負担者が、入学前1年以内において風水害等の災害を受け、納入期限までに納入が困難であると認められる者に対しては、入学料の徴収を猶予することがあります。

## 21. 奨学金

- (1) 独立行政法人日本学生支援機構の規定に基づき、人物・学業ともに優秀かつ健康であって学資の支払いが困難と認められる者に対しては、選考の上、次の奨学金が貸与されます。

ア. 第一種（無利子）

区 分	貸与月額
自 宅 通 学	45,000 円
自 宅 外 通 学	51,000 円
自 宅 ・ 自 宅 外 共 通	30,000 円

イ. 第二種（有利子）

4・5年生に対して貸与されます。

- (2) その他、地方公共団体・民間団体の育英事業や会社等の奨学制度があります。

## 22. その他

・過去の学力試験問題の請求について

過去の学力試験問題の請求があった場合、過去3年分の学力試験問題を配付しています。ただし、当該年度に受験者がいない科目は公表していません。

入手を希望される場合は、学校に直接受け取りに来てください。なお、郵送を請求される場合は、300円分の切手を貼り、申込者の郵便番号、住所、氏名（学校の場合は学校名も）を記入した角形2号の返信用封筒を同封し、下記宛てに請求することもできます。

※希望する学科を必ず付記するとともに、連絡のつきやすい電話番号も付記してください。

請求先：豊田工業高等専門学校 学生課教務係  
〒471-8525  
豊田市栄生町2丁目1番地

# 平成31年度 豊田工業高等専門学校編入学願書

※	受験番号	
---	------	--

↑記入不要(本校で記入します。)

志望学科	学 科	専門・物理 の選択	①専 門 ・ ②物 理
------	-----	--------------	-------------

専門・物理の選択はどちらか一方を○で囲んでください。ただし、電気・電子システム工学科又は建築学科を志望する場合は、物理を選ぶことができませんので、①専門を○で囲んでください。

志 願 者	ふりがな				男・女			
	氏 名							
	生年月日	平成	年	月	日 生			
	ふりがな							
	現住所	〒						
		電話番号(        )        -						
	学 歴	平成	年	月	日	県	郡	町 村 区
		高等学校			学科	卒業見込・卒業		
職 歴	平成	年	月					
	平成	年	月					
	平成	年	月					
語学能力	TOEIC L&R (        )点 平成					年	月	日
(公開テスト又はIPテスト)								
保 護 者	ふりがな				志願者の 続柄			
	氏 名							
	ふりがな							
現住所	〒							
	電話番号(        )        -							

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 黒インク又は黒ボールペンで記入してください。
3. 楷書ではっきり記入してください。
4. 氏名、現住所には、ふりがなを付けてください。



平成 31 年度

豊田工業高等専門学校編入学

## 写 真 票

受験番号 ※			
志望学科	学科		
(ふりがな)	男・女		
氏 名			
生年月日	平成	年 月	日生
「英語」科目免除申請	有	・	無

( き り と り 線 )

## 写 真 欄

(平成 30 年 月撮影)

出願前 3 か月以内に撮影したもので、上半身、正面向、無帽 (パスポートサイズ) の写真を全面のりづけしてください。カラー・白黒を問いません。

- (注) 1. ※印欄は、記入しないでください。  
2. 楷書で記入してください。

平成 31 年度

豊田工業高等専門学校編入学

## 受 験 票

受験番号 ※			
志望学科	学科		
(ふりがな)	男・女		
氏 名			
「英語」科目免除申請	有	・	無
専門・物理の選択	専門・物理		
試 験 日 時			
9 月 15 日 (土)	国語	9 時 00 分～10 時 00 分	
	数学	10 時 15 分～11 時 15 分	
	英語	11 時 30 分～12 時 30 分	
	専門 物理	13 時 30 分～14 時 50 分	
	面接	15 時 40 分～	
(注) 1. 受験票は、試験場に必ず携帯し係員の求めに応じ提示してください。 2. 受験票を紛失したり、忘れたときは直ちに申し出て係員の指示を受けてください。 3. 電気・電子システム工学科及び建築学科では「物理」を選択できません。			

( き り は な さ な い こ と )

## 受験上の注意

1. 試験場では、この受験票を必ず机の上に置いてください。
2. 当日は、8時30分に学生課事務室前に集合し、係員の指示に従ってください。
3. 遅刻者は、試験本部の指示を受けてください。ただし、学力試験開始時刻から20分を経過した後に試験場に到着した者については、受験を許可しません。
4. 試験場では、受験票、筆記用具、時計以外は、机の上に置いてはいけません。ただし、専門科目、物理については、ルート及び四則計算のみの電卓使用を可とします。
5. 携帯電話等の電源は必ず切っておいてください。(ワナーモードも不可)
6. 受験中、気分が悪くなった者は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
7. 受験中、不正行為があると認められたときは、直ちに退場を命じ、以後の受験は認めません。
8. 弁当を持参してください。

<b>振込依頼書</b>		<b>電 信 扱</b>	
依頼日	平成 年 月 日		
振込先	三菱UFJ銀行	豊田支店	
	普通預金	口座番号	4856789
受取人	コウセンキコウホン 高専機構本部		
	志望学科		
振込依頼人	フリガナ		
	氏名		
	住所	TEL (      )      -	

手数料振込人負担  
豊田工業高等専門学校検定料  
(平成31年度入学者用)

振込額	¥ 1 6 5 0 0	手数料	
-----	-------------	-----	--

※ この様式ではゆうちょ銀行からの振込はできません。

**【志願者のみなさんへ】  
ATM（現金自動預払機）による  
振込はしないでください。**

(検 印)	(取扱い)
振替科目	
当座・普通・貯蓄・別段	



(銀行控)

豊田工業高等専門学校検定料  
(平成31年度入学者用)

**領 収 書**

平成 年 月 日	金額	¥ 1 6 5 0 0	振込手数料	
	志願者	志望学科 フリガナ	氏名	

上記のとおり領収しました。

銀行 支店

取扱銀行領収印
収入印紙

銀行領収印のないものは無効とします。

(本人控)

豊田工業高等専門学校検定料  
(平成31年度入学者用)

**振込金証明書**

平成 年 月 日	金額	¥ 1 6 5 0 0	志願者	志望学科 フリガナ	氏名
----------	----	-------------	-----	--------------	----

上記のとおり領収しました。

銀行 支店

取扱銀行領収印
---------

銀行領収印のないものは無効とします。

(提出用)





## 検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）」（新様式）又は「振替払出請求書預金口座振替による振込受付書」（旧様式）を受領してください。

※ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（サンプル）

新様式

旧様式

振込先	三菱UFJ銀行 豊田支店 普通預金 4856789
受取人	トクリツギョウセキョウジン 独立行政法人 コクリツコウトウケンモンガツコウキコウホフ 国立高等専門学校機構本部 スイトウメイレイヤク 出納命令役 ジムキョクチヨウハブキンゲオ 事務局長 土生木 茂雄
振込額	¥16,500

※振込依頼書（兼振替払出請求書）（お客さま控）（サンプル）

※振替払出請求書預金口座振替による振込受付書（サンプル）



受験 番号	※
----------	---

## TOEIC トータルスコアによる編入学 学力試験「英語」科目免除申請書

平成 年 月 日

豊田工業高等専門学校長 殿

志望学科 \_\_\_\_\_ 学科

氏 名 \_\_\_\_\_

平成28年4月1日以降に実施されたTOEIC L&R (公開テスト, 又はIPテスト)において下記のとおりトータルスコア400点以上を取得しておりますので, 編入学学力試験「英語」科目の免除を申請します。

### 記

試験の種類	1. 公開テスト	2. IPテスト	(○で囲む)
試験日	平成	年	月 日
トータルスコア	点		

※印欄は, 記入しないでください。

公開テストにおける「公式認定証」又はIPテストにおける「個人成績表」の写しを1部添付してください。

なお, 試験当日は公式認定証(本紙)等を持参してください。持参されない場合は, 試験免除は行われませんのでご注意願います。



# 宛 名 票

- この宛名票は、本校から受験者宛てに通知する場合に使用しますので、番地まで楷書で正確に記入してください。
- 必ず4枚とも記入してください。
- ※印欄は、記入しないでください。

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号

□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号

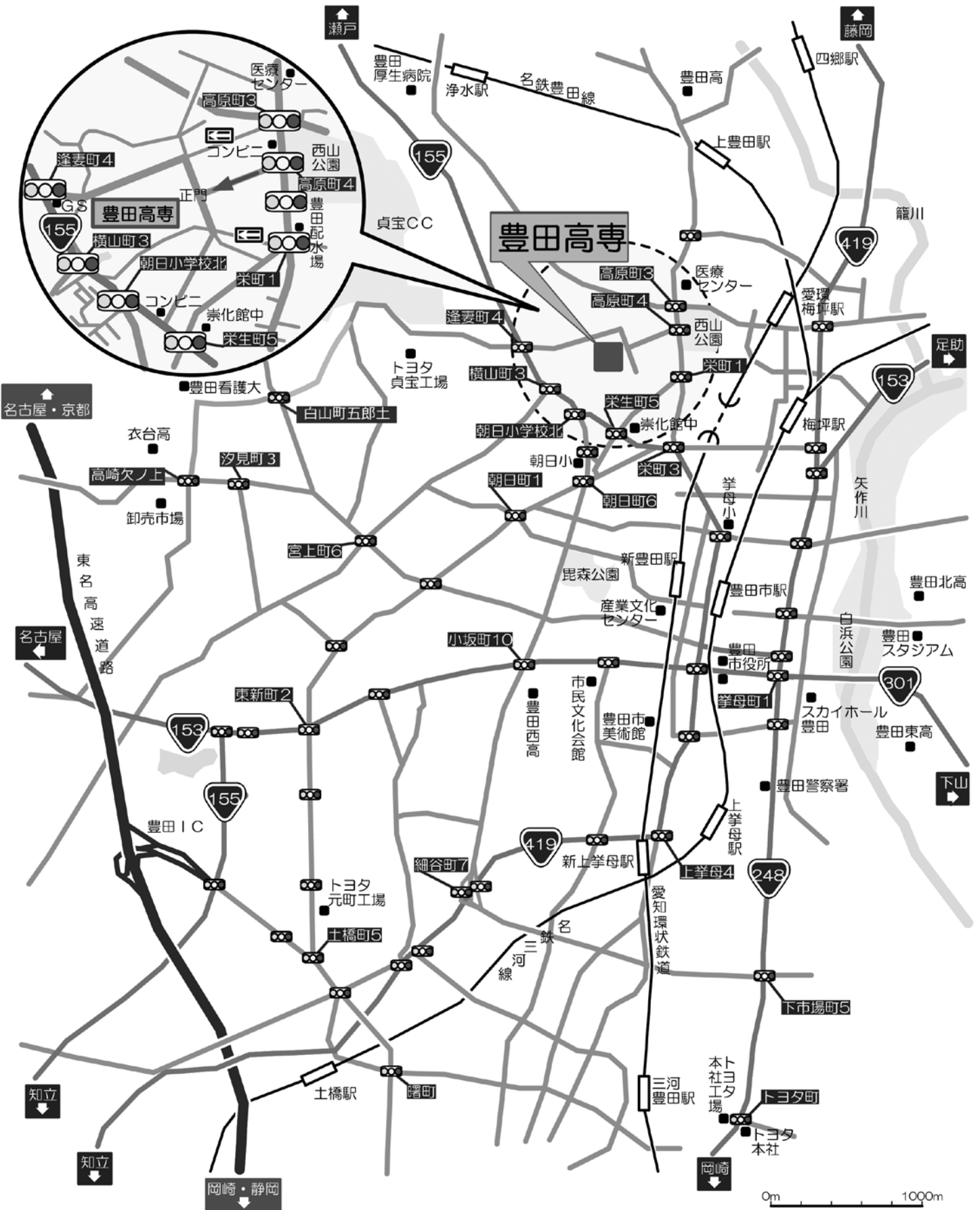
□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---

殿

※受験番号



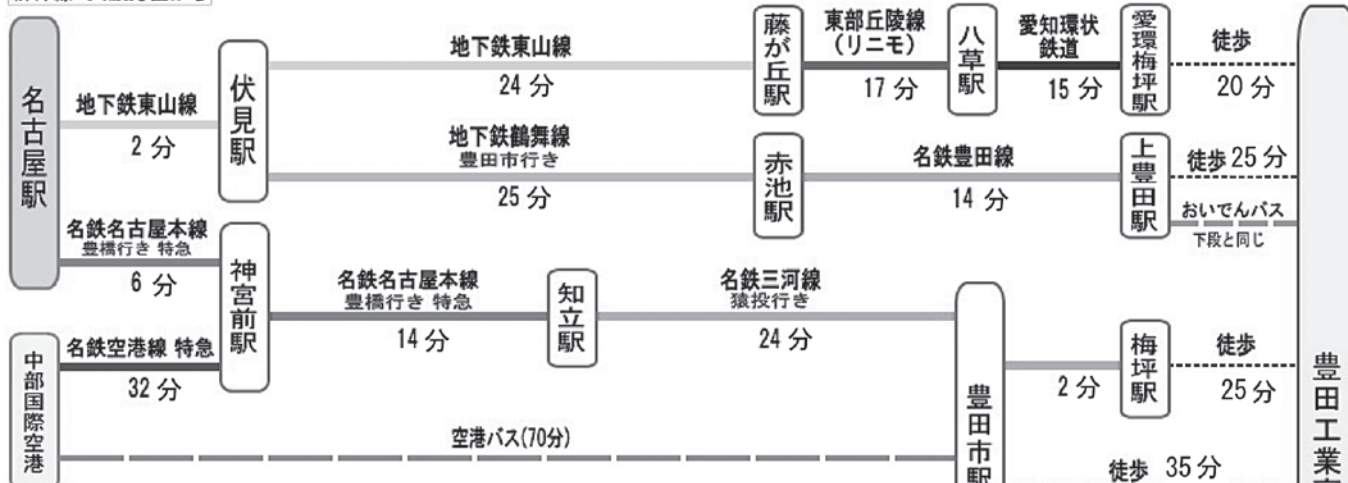
# 豊田高専周辺道路マップ



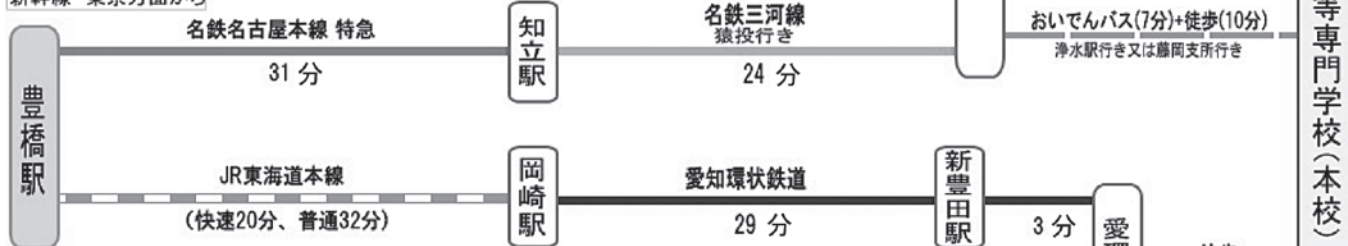
※道路交通規制に従い運転してください

# 交通アクセス

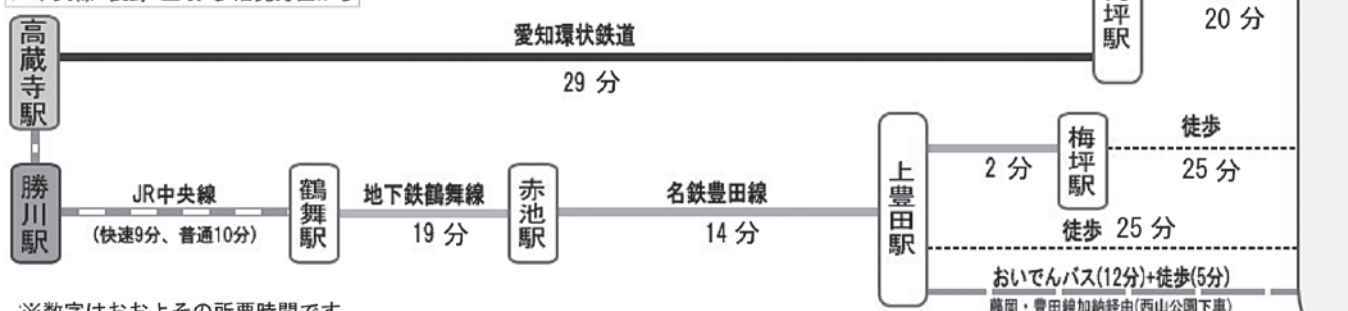
新幹線 大阪方面から



新幹線 東京方面から



JR中央線 長野・土岐・多治見方面から



※数字はおおよその所要時間です。  
乗り換え時間は含みません。

## 編入学試験に関する問合せ先

〒471-8525 愛知県豊田市栄生町2丁目1番地  
 TEL 0565-36-5912 (学生課教務係)  
 FAX 0565-36-5922 (学生課教務係)  
 ホームページ <http://www.toyota-ct.ac.jp>  
 E-mail [nyuushi@toyota-ct.ac.jp](mailto:nyuushi@toyota-ct.ac.jp)